

主要相場

日経商品指数17種

19日 147.764

前日比 +1.542

(1970年平均=100)

デイリー

石油

▽原油(現物、FOB、1バレル、11月渡し)
53.85—53.95
▽製品(東京、現物、業者間
販売、ガソリンローリー物
は油槽所渡し、他はバー
物製油所渡し、軽油は軽油
引取税抜き、1キロ、円)
ガソリン(バー物)
107,500—108,000
同(ローリー物)
105,000—105,500
灯油 48,500—49,000
軽油 50,000—50,500
A重油(硫黄分1%)
48,000—48,500
高硫黄C重油(硫黄分3%)
39,000—39,500
低硫黄C重油(同0.3%)
44,000—44,500
ナフサ(東京オープンベック、
11月後半引取、1トン、ドル、免税)
510—514

貴金属地金

(東京、大口需要渡し、持ち込み、
現金、円、午後4時現在)
金(99.99%以上、1グラム)
4,708—4,718
プラチナ(99.9%以上、1グラム)
3,526—3,536
パラジウム(99.9%以上、1グラム)
3,405—3,420
銀(99.95%以上、1グラム)
63,700—64,300
▽ロコ東京金(円建て、終
値、1グラム、円)
4,694
▽小売価格(地金商系、消費
税込み、円)買値 売値
金 5,020 5,106
プラチナ 3,706 3,835
▽山元建値(円)
金(1グラム) 4,717
銀(1グラム) 63,080

非鉄地金

(東京、商社出し値、置き場渡し、現物、
1トン、現金、千円)
銅 752—754
亜鉛 347—349
鉛 295—297
すず(90日手形) 2,561—2,571
ニッケル(溶解用)
1,380—1,400
アルミニウム(99.7%、輸入ス
ポット物、120日手形) 284—286

半導体スポット

(東京、メモリ、小口渡し、現金、1
個、ドル)
▽DRAM
1ギビット(DDR2型)
1.08—1.15
2ギビット(DDR3型)
1.68—1.77
4ギビット(DDR3型)
3.32—3.37

鋼材

(同屋仲間、置き場積み込み、異形棒鋼
はスポット物を除き大口需要渡し、
1トン、90—120日手形、千円)
▽条鋼 東京 大阪
異形棒10ミリ(SD295A)
65—67 64—65
異形棒16ミリ(SD295A)
61—63 60—61
平鋼6×50ミリ
88—90 79—80
山形6×50ミリ
72—74 73—74
みぞ形5×50×100ミリ
73—75 73—74

H形5.5×8×200×100ミリ
076—78 74—75
▽棒鋼スポット物(異形棒
16ミリ、置き場渡し)
067—70 65—66

▽鋼板
冷延1.6ミリ(914×1,829ミリ)
080—82 81—82
熱延1.6ミリ(1,219×2,438ミリ)
073—75 69—71
熱延3.2ミリ(1,219×2,438ミリ)
070—73 65—67
熱延12ミリ(1,524×3,048ミリ)
073—75 69—71

▽電気亜鉛めっき鋼板
冷延1.0ミリ(914×1,829ミリ)
97—100 102—104
熱延1.6ミリ(914×1,829ミリ)
98—101 92—94

天然ゴム

(大口需要家向け、営業倉庫渡し、1
キロ、90日手形、円)
RSS3号 219
TSR20号 191

繊維

▽綿糸(大阪仲間、上銘品、木管別、
指定地渡し、45日手形、1コリ、千円)
20単 82—84
30単 92—94
40単 94—96
▽マフ糸(大阪仲間、当月物、指定
地渡し、45日手形、45日手形、円)
30単 292
▽毛糸(名古屋仲間、毛織り糸、1
キロ、90日手形、日歩付き、円)
48双 02,040
60双 02,210

砂糖

(元卸、市中標準品、置き場渡し、1
キロ、現金、円)
東京 大阪
上白 189—190 190
白ざら 212—214 213—214
中ざら 212—213 213
グラニュー(並)
192—193 193
グラニュー(本グラ)
194—195 195
ビートグラ
189—190 190

小豆・大豆

(同屋仲間、大豆は需要渡し、北海道
産2等、倉庫渡し、輸入物は着港貨車
乗り、千円)
◇東京
小豆(中間物、30キロ) 012.75
中国産小豆(天津、未選、60キロ) 15
米国産大豆(インディアン・オハ
イ・シンガ、選別、遺伝子非組
み換え分別品、1トン) 099
米国産大豆(同、同、不分別品、1
トン) 052.5
◇大阪
小豆(中間物、30キロ) 11
中国産小豆(天津、未選、60キロ) 15
◇帯広(貨車乗り、30キロ)
小豆(みがき) 12.9
大手亡 10.5
大正金時 20

(160%) 2.1—2.3
▽酸性染料
ナイロンブラックGL 1.9—2.4
▽反応性染料
ブリリアントブルーR 4—4.4
ブラックB(リキッド)

「中国へ輸出された品
位の低いスクラップが一
部で日本に返送されてい
る」。非鉄スクラッ
プ商社の橋本アルミ(大
阪市)の橋本健一郎取締

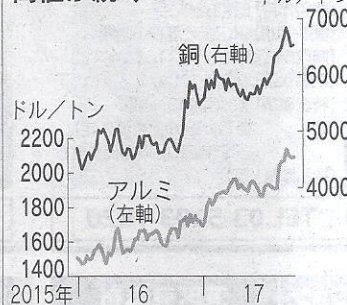
銅やアルミニウムなど
非鉄金属の高値が続く。
9月中旬までの上昇基調
はいったん落ち着いたも
の、底堅い値動きをみ
せる。背景には世論の高
まりや国際的な批判を受
けた中国の環境規制の強
化がある。過剰な製錬設
備の停止指示やスクラッ
プ輸入の規制が相次ぐ。
成長優先の政策から環境
にも配慮する政策転換の
姿が透けて見える。

非鉄高の陰に
中国の政策転換

環境配慮、スクラップ規制

地金需要拡大の観測

役は困惑気味に話す。
7月下旬、中国政府が
業界団体に対しアルミや
銅などの非鉄スクラップ
の輸入を2018年末ま
でに制限するように通達
したという現地報道が出
た。銅やアルミは道路やビ
ルの建設に不可欠な資
源を招きこみ処理の負
担が増え環境汚染につな
がるとの判断から、金属
以外のごみが多く混じる
低品位のスクラップの規
制に踏み切ったという。
スクラップの流通が減
った分、中国で地金の
需要が高まるとの観測が
台頭。指標となるロン
ド金属取引所(LME)
の銅価格は7月下旬から
急伸。9月上旬に1ト
ン9000ドルを超え約3年ぶ
りの高値をつけた。利益
確定の売りで戻したものの、
依然として6500
ドル前後の水増し維持。規
制報道が出る前の7月初
めに比べ1割高い。
アルミ地金も中国の環
境政策を材料に価格を上
げている。LME価格は
年初から右肩上がりで上
昇し、9月上旬には1ト
ン2145ドルと一時4年半
ぶりの高値になった。現
在も同2090ドル前後と
7月初めから8%高い。
中国はアルミの世界生
産量の5割超を占める。
1月に一大産地の河北
省、山東省など4省のア
ルミ生産能力を11月末ま
でに30%削減するとの政
府発表に続き、8月には
山東省当局が改めて省内
のアルミ製錬会社に能力
削減を命じた。アルミ製
錬は大量の電気を必要と
する。中国の取組
みは今後、非鉄価格を下
支える大きな材料とな
りそうだ。

銅やアルミは9月に入っても
高値が続く非鉄の高値は一過性ではないと
の見方も浮上する—ロイター

担が増え環境汚染につな
がるとの判断から、金属
以外のごみが多く混じる
低品位のスクラップの規
制に踏み切ったという。
スクラップの流通が減
った分、中国で地金の
需要が高まるとの観測が
台頭。指標となるロン
ド金属取引所(LME)
の銅価格は7月下旬から
急伸。9月上旬に1ト
ン9000ドルを超え約3年ぶ
りの高値をつけた。利益
確定の売りで戻したものの、
依然として6500
ドル前後の水増し維持。規
制報道が出る前の7月初
めに比べ1割高い。
アルミ地金も中国の環
境政策を材料に価格を上
げている。LME価格は
年初から右肩上がりで上
昇し、9月上旬には1ト
ン2145ドルと一時4年半
ぶりの高値になった。現
在も同2090ドル前後と
7月初めから8%高い。
中国はアルミの世界生
産量の5割超を占める。
1月に一大産地の河北
省、山東省など4省のア
ルミ生産能力を11月末ま
でに30%削減するとの政
府発表に続き、8月には
山東省当局が改めて省内
のアルミ製錬会社に能力
削減を命じた。アルミ製
錬は大量の電気を必要と
する。中国の取組
みは今後、非鉄価格を下
支える大きな材料とな
りそうだ。

能性がある。青果物や水
産物の流通や卸値には、
現時点で大きな影響はみ
えがばすとの意見も聞か
れる。19日時点で東京市場を
岸で「ひとめぼれ」など
中心に農作物や水産物の
の稲が傾いたが、収穫は
流通への影響は限られ
可能という。
1ト製造会社が加入する
東京地区生コンクリート
協同組合(東京・中央)
立方メートル(3%)引き上げ、
見通しを上方修正した。
これまでの予想から10万
立方メートル(3%)引き上げ、
関連や東京都心の再開発
を想定していた。
万立方メートルとした。
2020年の東京五輪
同期間で122万立方
メートルを想定していた。
比25%増えた。当初は
同期間で122万立方
メートルを想定していた。

マンスリー

(4週に1回火曜掲載)

基礎石油化学品

(東京、大口需要渡し、現金、1

▽フラッシュメモリー

脱脂大豆(抽出)飼料用ミール

要